**＜論文要旨＞**

**起業者アンケートと起業支援者との対話から**

**起業支援の課題と対応策を探る**

**奥田浩二**

大阪ガス（株）エネルギー・文化研究所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　主席研究員

本稿では、地域での起業活動を活性化するために克服すべき課題（起業支援の課題）を特定し、その対応策を提言した。まず、独自に実施した「起業者・ベンチャー企業アンケート」の結果を示し、資金調達や成長意欲、施策活用等に関して起業者の実態を明らかにした。次に、この調査結果を、アンケート協力機関や起業支援関係者などにフィードバックすることで起業支援現場と対話を行い、資金調達と施策活用、起業予備軍の特定という起業支援の課題を導いた。そして、課題への対応策として、既存起業者をメンターとして束ねる組織化と、創業セミナーなどの参加者を起業予備軍として束ねる組織化という2つの組織化（地域の起業支援の組織化）を提言した。また、組織化を実現する際には、既存起業者や起業予備軍の事業形態や業種などの地域の特徴や、地域の目指す起業（家）社会などの地域らしさを反映することが課題であることを述べた。